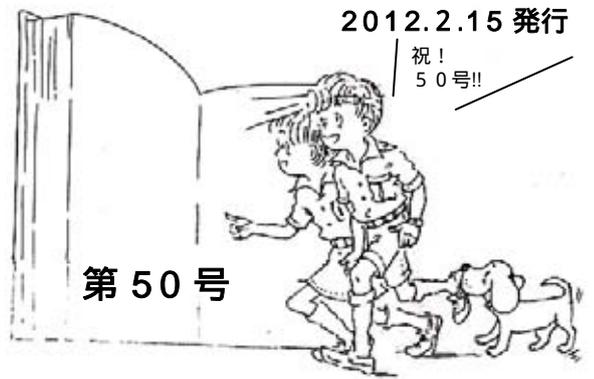


# にのみやまちとしょかん 図書館だより

第50号



## 特集 おかげさまで50号!

図書館だよりは、2000年11月の創刊号から数えておかげさまで今号で50号の発行となりました。第3号でリニューアルしてからは、紙面編集は企画構成から仕上げまで全て手づくりで行なっています(第9号からは印刷のみ業者)。そのため試行錯誤の連続ですが、ときに失敗も積み重ねその都度工夫しながら現在に至っています。

今号の特集では3号から今号までの図書館だよりの特集、二宮ゆかりの人物、ベストオーダーをまとめてみました。

年	月	号数	特集	二宮ゆかりの人物	ベストオーダー
2003	5	No.3	図書館の展示!	—	—
	7	No.4	二宮ゆかりの人物「山川方夫」	—	グレイブ・ストリー上下/宮部みゆき
	9	No.5	「図書館の本」になるまで	山川方夫	グロテスク/桐野夏生
	11	No.6	開館3周年を迎えて	窪田空穂	—
2004	1	No.7	園芸試験場	円地文子	世界の中心で、愛をさけぶ/片山恭一
	3	No.8	二宮の「かながわの50選・100選」	大佛次郎	半落ち/横山秀夫
	5	No.9	本の並びかた	林芙美子	蹴りたい背中/綿矢りさ
	7	No.10	オリンピック!	阿川弘之	世界の中心で、愛をさけぶ/片山恭一
	9	No.11	二宮を知る本	原三郎	空中ブランコ/奥田英朗
	11	No.12	成長する図書館 ~開館4周年を迎えて~	坂口安吾	いま、会いにゆきます/市川拓司
2005	1	No.13	文学賞(芥川賞・直木賞)	津田信	—
	3	No.14	戦争のことを伝える本 ~児童書より~	高木敏子	日暮らし上下/宮部みゆき
	5	No.15	町制施行70周年 ~年表でたどる70年~	市川三升	ダ・ヴィンチ・コード上下/ダン・ブラウン
	7	No.16	戦後60年 映像で見る戦争 ~視聴覚資料より~	梅田晴夫	魂萌え!/桐野夏生
	9	No.17	二宮ゆかりの人物 特別編 柴野拓美氏	柴野拓美	—
	11	No.18	二宮町図書館30年のあゆみ	古田晁	ダ・ヴィンチ・コード上下/ダン・ブラウン
2006	1	No.19	文学賞(純文学誌主催の新人賞)	杉田つる	生協の白石さん/白石昌則ほか
	3	No.20	地域資料 ~収集のとりくみ~	原石鼎	白夜行/東野圭吾
	5	No.21	二宮を知る本 part2	露木卯三郎	東京ターノ/リー・フランク
	7	No.22	湘南軽便鉄道 開業100周年	伊達時	ダ・ヴィンチ・コード上下/ダン・ブラウン
	9	No.23	文学賞(ノベル文学賞)	吉田五十八	赤い指/東野圭吾
	11	No.24	開館6周年を迎えて ~グラフでみる利用統計&蔵書構成~	武林無想庵	名もなき毒/宮部みゆき
2007	1	No.25	図書館のホームページ開設!	羽仁もと子	手紙/東野圭吾
	3	No.26	国際的に著名な日本の絵本作家・詩人	松本昇平	国家の品格/藤原正彦
	5	No.27	徳富蘇峰記念館 ~蘇峰没後50年~	宮田文子	一瞬の風になれ(全3巻)/佐藤多佳子
	7	No.28	世界SF大会	相馬翠	鈍感力/渡辺淳一
	9	No.29	図書館ホームページ活用法	二見利節	夜明けの街で/東野圭吾
	11	No.30	図書館利用者アンケート結果報告	塩崎彦市	楽園上下/宮部みゆき
2008	1	No.31	星新一 ~二宮ゆかりの人物との関わり~	棚橋半蔵	ホームレス中学生/田村裕
	3	No.32	近隣の図書館も利用できます	高橋新吉	—
	5	No.33	吾妻山	鮎川哲也	流星の絆/東野圭吾
	7	No.34	あかちゃんと一緒に絵本を楽しむ ~あかちゃん絵本のリストができました~	北村薫	東京島/桐野夏生
	9	No.35	二宮ゆかりの人物総まとめ	戦中・戦後期 疎開と二宮	おそろし/宮部みゆき
	11	No.36	カウンター業務と図書館の仕事	里見淳	告白/湊かなえ
2009	1	No.37	文学賞(作家名冠賞)	園田孝吉	ガリオの苦悩/東野圭吾
	3	No.38	図書館利用のマナー ~声、音について~	宇山雄二	悼む人/天童荒太
	5	No.39	図書館基金設立	西山彌太郎	英雄の書上下/宮部みゆき
	8	No.40	ガラスのうさぎ像と二宮	土師清二	1Q84 1・2/村上春樹
	11	No.41	つながる読書~図書館で広がる本の世界	齋藤香村	新参者/東野圭吾
2010	2	No.42	記念館・文学館~ゆかりの人物をもっと知りたい~	山川秀峰	—
	5	No.43	山川方夫 生誕80年	二見庄兵衛	1Q84 3/村上春樹
	8	No.44	来てみて!こどものほんコーナー	柴野拓美	小暮写真館/宮部みゆき
	11	No.45	新図書館開館10周年!	特別編二宮ゆかりの人物調査	往復書簡/湊かなえ
2011	2	No.46	二宮町図書館の運営方針	特別編二宮ゆかりの人物がドブック	KAGEROU/斎藤智裕
	5	No.47	ブックスタート	土屋文明	謎解きはデifterのあとで/東川篤哉
	8	No.48	図書館のボランティア活動紹介	日比翁助	真夏の方程式/東野圭吾
	11	No.49	二宮町ふたみ記念館開館	富樫常治	マスカレード・ホテル/東野圭吾
2012	2	No.50	おかげさまで50号!	滝沢吉三郎	謎解きはデifterのあとで2/東川篤哉

3号以降の図書館だよりは、全ての号が二宮町図書館ホームページでご覧いただけます。また、バックナンバーは図書館エントランス脇にまとめて置いてありますので、どうぞご自由にお持ちください。



上から創刊号、第2号、お知らせ号。2000年から2002年までは、不定期ながらこのような形態で発行していました。

# 11月～1月の新着本&CD

2011年11月～2012年1月新着分より  
(著編者/出版社/出版年月/請求記号)



## 『読書のとびら』

(岩波文庫編集部/岩波書店/'11.11/019.0ド)  
読書は「人生の予防注射」(赤川次郎) 読書の効能は「事後的にしかわからない」(鹿島茂) など作家や大学教授など知識人 32 人が各々の読書との向き合い方を綴った読書エッセイ集。

画像  
なし

## 『江戸の名所 - お上り武士が見た華の都 - 』

(田沢拓也/小学館/'11.7/213.6タ)

紀州藩の江戸勤番武士・酒井伴四郎は、勤めのかたわら江戸の名所を巡り、名物を食べ歩いた。一級史料である彼の詳細な日記から、伴四郎が訪れた場所を中心に取り上げ、わかりやすく解説。

画像  
なし

## 『私は日本のここが好き！

- 親愛なる日本の友へ 特別版 - 』

(加藤恭子/出窓社/'11.8/369.3ワ)

東日本大震災のとき、日本で震災を体験した外国人の体験談や世界各地から届いた心温まるエールを収録。復興を心から願う世界中からの励ましと期待に元気がもらえる本。

画像  
なし

## 『病気にならない15の食習慣

- 楽しく生きる長寿の秘訣 - 』(日野原重明・

天野暁/青春出版社/'11.9/498.5ヒ)

100歳の日野原先生が心がけてきた「食」にまつわる15の習慣を紹介。さらに東洋医学の天野医師が、養生医学の立場から何をどのように食べればいいのか具体的に解説。

画像  
なし

## 『電車の顔』

(鈴木さちこ/鉄道ジャーナル社/'11.8/536ス)

鉄道好きのイラストレーターが会った電車の顔を紹介。よく見るとそれぞれの電車が語りかけてくるような気がします。電車の顔とデータをかわいいイラストで紹介。

画像  
なし

## 『瓦礫を活かす「森の防波堤」が命を守る

- 植樹による復興・防災の緊急提言 - 』

(宮脇昭/学研パブリッシング/'11.10/653.9ミ)

瓦礫を活用して、命を守る森をつくる！4000万本の木を植えた著者が、選別した瓦礫をベースに常緑広葉樹を中心とした混合林を植樹した「森の防波堤」を築くことを提案する。

画像  
なし

## 録音 CD (演奏者/収録時間/請求記号)

### 『昭和ジャズ大全 - 幻の名盤・秘蔵盤 - 』

(レイモンド・コンデとゲイ・セブレット【ほか】  
/ 197分/ 230シ)

日本最古のレコード会社であるコロムビアが創立100周年記念作品として2010年にリリースした昭和ジャズのコンピレーションCD。秋吉敏子、原信夫などによる名演奏の数々を収録。

画像  
なし

## 児童書

### 『学研ハイベスト教科事典(全11巻)』

(学研ネクスト/'10.12/R 031ガ)

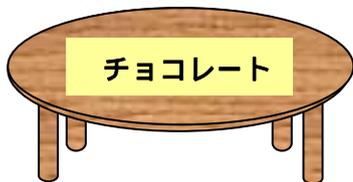
中高生向けの調べ物の事典です。イラスト・写真・グラフなどが豊富でわかりやすく、内容を視覚的に理解することができます。自然科学、歴史地理社会分野の11巻セット。貸出はできないので館内でご利用ください。

画像  
なし

貸出不可

## 展示テーブルから

2月の展示テーマ



チョコレート

画像  
なし

紹介本

### 『ザ・チョコレート大博覧会』

(町田忍/扶桑社  
/'00.5/588.3マ)

バレンタインシーズンになるとチョコレートが話題になります。今月の展示テーブルでは、チョコレートに関する本を集めました。テレビでは高級チョコやお洒落なチョコレートが放送されますが、この本はスーパーやコンビニ等で売られている(いた)普通のチョコレート、毎日のおやつで食べているチョコを集めた本です。チョコレートのラベルやパッケージのコレクションは4000枚!という著者のチョコの説明や一言コメントにチョコレートに対する愛情が伝わってきます。商品のパッケージの変化を見るのも楽しく、ページをめくると懐かしい、ほろ苦い(?)思い出がよみがえる1冊です。

## こどものほんコーナーから

おすすめの一冊



画像  
なし

### 『絵本マボロシの鳥』

藤城清治  
講談社  
'11.5  
E フジ

この絵本は、爆笑問題太田光の世界観に魅了された87歳になる影絵作家藤城清治の力作。マボロシの鳥の絵はため息が出るような美しさで、涙が出るほど感慨深い。「世界はきっとどこかでつながっている」という思いが伝わる素敵な作品。

- 1 謎解きはディナーのあとで2 / 東川篤哉
- 2 蝸ノ記 / 葉室麟
- 3 おまえさん 上・下 / 宮部みゆき
- 4 境遇 / 湊かなえ
- 5 ジェノサイド / 高野和明
- 6 マスカレード・ホテル / 東野圭吾
- 7 ヒア・カムズ・ザ・サン / 有川浩
- 8 下町ロケット / 池井戸潤
- 9 あつあつを召し上げ / 小川糸
- 10 謎解きはディナーのあとで / 東川篤哉

特集でも触れましたが、図書館だよりは平成15年度から定期発行を重ねて今号で50号を迎えました。平成23年度現在図書館だよりを担当するメンバーは4人(常勤職員1名、非常勤職員2名、臨時雇用員1名)で、それぞれに持った他業務との調整をしながら作業を進めています。

特に力を入れているコーナーは「特集」と「二宮ゆかりの人物」です。特集は「二宮」「図書館」「資料紹介」という3つのキーワードから、それぞれその年の話題性なども加味してテーマを設定しています。ゆかりの人物の調査・執筆は地域資料担当メンバーによって行われ、図書館だよりメンバーは校正・レイアウトを担当しています。

資料に込められた二宮の歴史や文化を、後世に残し伝えていくという大切な役割を図書館は担っています。二宮に関連する資料を総合的に収集し保存する場所は図書館しかありません。図書館だより作成の際もそのことを常に念頭におき、かつ親しみやすい紙面となるように心がけて、毎号試行錯誤しながら取り組んでいます。

年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012		
号	1	2	3	4	9	10	22	27	30	33	39	41	43	45	50
今号													今号		
開館10周年													年表掲載		
児童書新着掲載開始													児童書新着掲載開始		
図書館基金の集計掲載開始													図書館基金の集計掲載開始		
年4回発行に変更													年4回発行に変更(5・8・11・2月発行)		
こどものほんコーナーから掲載開始													こどものほんコーナーから掲載開始		
図書館利用者アンケート結果掲載													図書館利用者アンケート結果掲載		
新着本の紹介冊数1冊から6冊に変更													新着本の紹介冊数1冊から6冊に変更		
テープ版郵送開始													テープ版郵送開始		
業者印刷開始													業者印刷開始		
ゆかりの人物連載開始													ゆかりの人物連載開始		
定期発行開始													定期発行開始(年6回奇数月発行)		
創刊													創刊		



2003年5月発行の第3号

写真が鮮明に!



### かまわぬ文様

ふう〜ん

手ぬぐい等でよく見る文様。鎌と輪の絵とひらがなの「ぬ」で、かまわぬ。今で言えばご意見無用という意味。江戸時代、伊達(稗、派手、見栄を張る)好みの人たちが用いた文様です。



## 二宮ゆかりの人物

たきざわ きちさぶろう  
滝沢 吉三郎 (実業家)

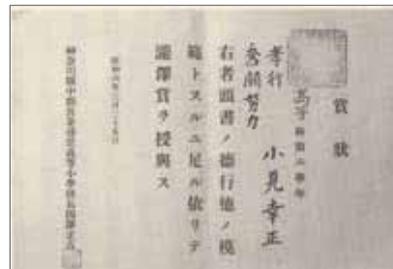
「東の方の秋葉山の登りの所には、大きなしかし心憎い様をもつた別荘が何軒もあつて一群をなしてゐた。これが幸正さんの話した、少年時代からの力行によつて大を成した実業家で、七十を越えての今日も努めて止まないといふ滝沢氏の或日を過す家だと思つた。しかし幸正さんの話の力点は、氏がこの町の小学校の春の卒業式毎に、優秀な卒業生に褒美を呉れてある有難さで、幸正さんもその選にはひつた一人だといふ。「滝沢さんといふと、この町では殿様のやうですよ」といつて居た。

~窪田空穂著「二の宮町の海岸 - 通信として -」より~

冒頭の滝沢氏とは、『二宮町郷土誌』に「町開発の大恩人」と謳われる滝沢吉三郎(1865~1947)です。滝沢吉三郎は慶応元(1865)年1月、埼玉県入間郡金子村に生まれました。幼少の頃より母の影響で勤儉貯蓄の念が強く、東京で修学するための費用10年分を貯めて東京高等商業学校(現在の一橋大学)に入学し、明治23(1890)年に卒業しました。卒業後は経済界に打って出て、三井銀行、三井呉服店、住友銀行と大いに活躍しました。当時の財界の有力者渋沢栄一子爵、中島・古河の両男爵らとの交わりも深く、特に渋沢子爵の“懐刀”として知られています。大正10(1921)年、滝沢地業合名会社を設立して、北海道、台湾、朝鮮などで経営に当たり、また日新護謄株式会社に関係して海外進出事業にも関わりました。

氏はその頃から二宮に別荘を構え、当初は東京と二宮両地に居住しましたが、昭和の初頭からは二宮を永住の地としました。二宮の住民になった後は、町の学務委員(現・教育委

員)になり、町の教育文化発展のために尽くしました。氏の設けた滝沢賞は児童の奨学・激励の目的の賞で、冒頭引用文にもあるように毎年各学級から1名程度が教員の推薦で授与が決められ、賞状と文箱、吉三郎自筆の色紙等が贈られました。成績優秀者だけでなく、生活を支える働きをしながら勉学に励んでいたり、地域の奉仕に積極的であるなど生活行動全般をも考慮した審査で大変重みのある賞でした。また二宮町振興会のリーダーとして青年団・婦人会など後輩の指導に当たったり、二宮の名前を広めるため長唄「長寿の里」や「二宮音頭」の作詞を手がけたりもしています。愛町精神にあふれ、町の発展のために長年献身的に尽くした滝沢吉三郎は、昭和22(1947)年8月に82歳でその生涯を閉じ、現在は東京池上本門寺に眠っています。



滝沢賞賞状(昭和6年)  
(『二宮町史 通史編』p870より)

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介します。ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せください。

参考資料 『二宮町近代史話』(二宮町教育委員会/'85/NB6) 『二宮町史 通史編』(二宮町/'94/NB1) 『大日本実業家名鑑』(実業之世界社/'19)  
『窪田空穂全集 第6巻 紀行・随筆』(窪田空穂/角川書店/'65/918.6) 『二宮町郷土誌』(二宮町教育委員会/二宮町/'72/NB1)

# お知らせ・お願い

**住所や氏名、電話番号の変更がありましたらお知らせください**  
住所変更の場合は新規に登録された時と同様に住所・氏名が確認できるものが必要です。変更後の保険証・免許証・自分宛の郵便物等をお持ちください。

## 予約の多い本の寄贈にご協力ください

図書館では資料の寄贈を受け付けています。特に図書館の予約ランキングトップ 10 の本の寄贈をお待ちしています。予約ランキングトップ 10 は館内掲示や図書館ホームページでご確認いただけます(その他の資料の寄贈についてはお問合せください)。

## 雑誌の受入中止のお知らせ

受入中止「ゼクシィ」

(2012年3月号までで寄贈終了)

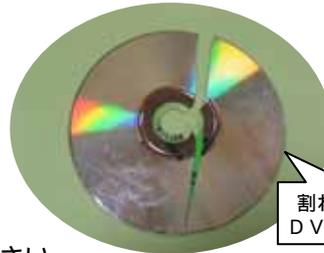
## 視聴覚資料の取り扱いには丁寧をお願いします

AV資料(CD・DVD・ビデオ・カセット)はとても壊れやすいので、お取り扱いには十分ご注意ください。

ケースから取り出すとき、無理に取り出そうとすると破損する場合があります。

小さいお子さんが資料をご利用になる場合は、必ず保護者の方が取扱い、操作をしてください。

図書館の資料はみんなの大切な財産です。より多くの方に気持ちよくご利用いただけますようご協力をお願いします。



割れてしまったDVD



DVDは無理に取り出すと中央部から亀裂が入り、再生不能になってしまいます



# 行事

くわしくはお問い合わせください。

## 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

## 3月

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

ちいちゃいおはなし会  
第2水曜日

おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とありがとうあそび  
第3土曜日

わらべうたであそぼう!  
第3金曜日

図書館託児サービス  
第3水曜日(3月は第2水曜日)

4月以降の休館日・行事は館内掲示・ホームページでお知らせします。

## にんぎょうげき大会

月日 3月20日(火・祝)

時間 午前10:30~11:30

場所 ラディアンミーティングルーム2

「てぶくる座」と「大きなたまご」による人形劇です。

入場無料。事前申し込みは不要です。

直接会場へお越しください。

演目等の詳細は、3月号のお知らせ版及び館内掲示にてご案内する予定です。お楽しみに!!

# 展示テーマ

12月

一般 / 『2011年をふりかえって...』  
児童 / 『クリスマス』  
A V / 『I wish you a merry Christmas!』

1月

一般 / 『今年も前向きで』  
児童 / 『冬』(ミニ展示:辰年)  
A V / 『絆』

2月

一般 / 『チョコレート』  
児童 / 『冬』(ミニ展示:こんな人がいた?!  
~ちょっとおもしろい伝記~)

## 特設展示(11~1月)

『クリスマス・年末・お正月特集』  
『平家物語を読む』  
『第146回芥川賞・直木賞発表』

## 地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

1~3月 『園芸試験場と富樫常治』  
4~6月 『日比翁助』

## 書庫の本紹介コーナー

1~3月 『山本周五郎賞の受賞作候補作』

ご協力ありがとうございます

## 図書館基金

1月末までの累計  
**3,394,581円**

《月別合計》

11月の金額  
**3,975円**

12月の金額  
**3,055円**

1月の金額  
**3,847円**



## ひとつだけ ~編集後記にかえて

図書館だよりの編集に携わって早9年。特に42名の二宮ゆかりの人物や二宮の歴史、図書館や本について多くのことを学ぶ機会が持てました。また同時に編集という「人に伝える」ことの難しさも痛感しました。今号で50号、もしまだお読みでない方は、特集を参考にバックナンバーも是非ご覧ください。

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

☎ 図書館だよりテープ版もあります。お問い合わせください!

『二宮ゆかりの人物ガイドブック』好評発売中!

